

=私たちの活動 4つの柱=  
 \*制度化と指導員の身分保障  
 \*専門性と仕事の確立  
 \*父母と共に学童保育運動の発展  
 \*全国の指導員との団結と連帯

建交労全国学童保育部会

2021. 9. 3.  
 NO. 77  
 全日本建設交運一般労働組合  
 全国学童保育部会 発行  
 編集：事務局

## ニュース学童保育

# 深刻な職員不足、市内で40人 過酷な勤務

（名不足）。

昨年から続く新型コロナウィルスの感染拡大。

1年半以上が経った今でも、その終息が全く見えてこないどころか、感染は広がる一方で、保育室では感染拡大防止に緊張を強いられる毎日が続いています。全国のみならずも日々奮闘されていることと思います。

さて今年度、新座では支援員不足が深刻な問題となつていきます。

各保育室に配置される常勤職員の数が足りていません（7月1日現在40

これは、指定管理者に民間企業が導入されるきっかけとなった頃とほぼ同等の不足となっております。

常勤職員の不足というだけでなく過酷な勤務体制ですが、その不足人数分を補うために勤務していただく非常勤の方も不足する事態となっております。

非常勤職員の数は足りていても、年収制限のある中で勤務をしているので、年間の勤務時間数を考えると、今年度当初から子どもが帰ってくる時間ギリギリ前に出勤となり、非常勤を含めた話合

### 増える業務量

さらに、消毒作業など業務内容が増えているため、常勤にしかできない仕事がたくさん溜まっていくのが現状です。

以前から職員募集をしても応募がなく、職員不足解消には処遇改善が必ずや必要の思いで組合としても訴え続けていますが、新座市の『財政非常事態宣言』下ではそれも難航しています。

6月下旬、令和4年度から現在の延長保育制度（時間は18時から19時まで）を廃止し、通常保育時間を19時までにするという方針が示されました。市からは何の説明もありません。いま、今後も勤務可能かどうかのアンケートが配布されたのみで、職員間では不安と困惑だけが広がりました。

## 全国学童保育部会総会

9月19日（日）ZOOMにて

ZOOM受付：9時～

総会：9：30～17：00

申込締め切り 9月10日（金）

学童保育の制度を前進させる時です。すべての地域より、参加をお願いします。

## 選挙にいろいろ

コロナ対策、休業補償など、国民の願いは切実さを増しています。

そうした時に、臨時国会も開かず、オリ・パラ開催だけは強行する菅首相。

こんな政権は、早く退陣させましょう。

日程はまだ流動的ですが、総選挙があります。

国民の命、暮らしを大切にす政権を誕生させよう。

そのために、みんな、投票に行きましょう。



「たう、働き続けられない」との声が組合に寄せられました。アンケートが配布されてすぐに組合は、市の担当課と雇用主の社協へ出向き、話をしてきました。また、市と社協にそれぞれ要望書・要求書を提出しました。

また、保育料算出方法の変更の方針も出されていますが、利用者である保護者には一切知らされておらず、市の対応に不満ばかりが募ります。

このことに関しては、保育の会（連協）を中心に運動を進めています。今はとりあえず、夏休み保育が終わり、支援員としてはほっとしているところですが。

（新座支部

卯都木 早苗）

